

<人権カレンダー> (11月~3月)

◆11月 (児童虐待防止推進月間)

「虐待かなと思ったら迷わず通報」短縮189

大阪府富田林子ども家庭センター
(相談は0721-25-1131)
通報窓口：0721-25-2263
(夜間072-295-8737)



- 20日 世界の子どもの日
- 12~25日 女性に対する暴力をなくす運動週間
- 25日 女性に対する暴力撤廃国際日
- 25~12月1日 犯罪被害者週間

◆12月

- 1日 世界エイズ・デー
- 1~7日 「いのちの電話」フリーダイヤル週間
→ 0120-783-556



- 3日 国際障がい者デー
- 3~9日 障がい者週間



- 4~10日 人権週間
- 10日 人権デー
- 10~16日 北朝鮮人権侵害問題啓発週間



◆1月

- 15~21日 防災とボランティア週間

◆3月 (自殺対策強化月間)

- 8日 国際女性デー
- 21日 国際人種差別撤廃デー・世界ダウン症の日



<下期 講演会 講師プロフィール>

■田村 太郎(たむら たろう)さん
兵庫県伊丹市生まれ。高校卒業後、アジア、ヨーロッパ、アフリカ、南米などを旅した後、外国人向けレンタルビデオ店で勤務。日本で暮らす外国人の課題を知る。阪神大震災時「外国人地震情報センター」の設立に参加。1997年多文化共生センター代表、2004年IIHOE研究主幹、2007年ダイバーシティ研究所代表、2011年スペシャルサポートネット関西代表幹事、2012年復興庁上席政策調査官、2014年復興推進参与を歴任。現在は、(一財)ダイバーシティ研究所 代表理事、(特)多文化共生マネージャー全国協議会 副代表理事などを兼務。著書『つないで支える。災害への新たな取り組み』(亜紀書房)他。

■辻 由起子(つじ ゆきこ)さん
大阪府茨木市生まれ。18歳で結婚、19歳で娘を出産、23歳でシングルマザーに。仕事、育児、家事をこなしながら、通信教育で大学を2回卒業。リスクだらけの子育て経験と、小・中学校の相談員の経験から、全ての人が子育てを楽しめる社会を目指して現在活動中。主な活動は講演、セミナー、相談業務、イベント開催、マスコミ発信、行政のスーパーバイザーなど。前茨木市市政顧問。
所属：
NPO 法人西成チャイルド・ケア・センター理事
子育て応援団体「子どもを守る目@関西」代表



河内長野市人権協会では、
①人権あれこれ相談
②総合福祉相談
③進路選択支援相談
を市役所5階で、秘密厳守にて承っています。
事前に電話予約の上お越しください。



(53-1111 内線575・577)

発行・編集：河内長野市人権協会
〒586-8501 大阪府河内長野市原町1-1-1
(河内長野市役所5階 人権推進課内)
電話 0721-53-1111(内線575・577) FAX 53-1955
<http://www.kawachinagano-jinken.join-us>



<編集後記>

昨年の台風21号で、土砂にうずもれたご近所があり、大変な思いをされました。今年も台風が次々と上陸し、思わぬ被害をもたらしています。大変な事が起きた時、人と人とのつながりの大切さを感じさせます。

人権協会だより

河内長野市人権協会

思いやりとぬくもりのある人権尊重のまちづくり vol.13
-2019.11.1-

みんなで築こう 人権の世紀 ～ 考えよう相手の気持ち 未来へつなげよう違いを認め合う心 ～

令和元年度啓発活動重点目標

<令和元年度(下期) イベント他 事業活動予定>

■「人権を考える市民の集い」

- 日時：11月23日(土) 13:30- (13:00開場)
- 場所：ラプリーホール(小ホール)
- 内容：講演会「多文化共生時代の地域づくりと外国人の人権」
- 講師：田村 太郎さん(一般財団法人 ダイバーシティ研究所 代表理事)

※講師プロフィールは4ページ上段を参照



田村 太郎さん

■市民サロン展示

- 期間：11月5日~12月16日
- 内容：「人権を考える市民の集い」開催案内&人権啓発展示、「人権三法」「SDGsとは」他

■人権週間(12月4日~10日)

- 期間中、市内主要駅前に啓発横断幕を設置する他、市公用車にステッカー貼付等、啓発活動を展開。

■「安全安心のまちづくり市民大会」

- 日時：11月24日(日) 10:00-12:00
- 場所：キックスイベントホール ・テーマ：～みんなで防ごう特殊詐欺～
- 防犯教室：「特殊詐欺の手口について」
- 基調講演：「特殊詐欺の被害に遭わないために」

■「共に生きるまちづくりをめざして」

- 日時：令和2年1月26日(日) 13:30-15:30
- 場所：キックス大会議室 ・講師：辻 由起子さん(大阪府子ども家庭サポーター)
- 講演会「大人が変われば、子どもが変わる」※講師プロフィールは4ページ中段を参照。



辻 由起子さん

■南河内人権啓発推進大会

- 日程：令和2年2月頃予定
- 場所：松原市内(選定中)
- 講演会予定
- 講師：選定中

■生活情報展

- 日程：令和2年3月6~7日(金~土)
- 場所：ノバティホール 本年度のテーマ：「地球をみつめる私たちの暮らし」

写真は前年度の展示状況



■指導者研修

- 日程：令和2年2月~3月計画
- 写真は前年度「茨木市立キリシタン遺物資料館」にて



<令和元年度（上期） 事業実施状況>

■憲法週間啓発活動（4月26日～5月7日）

・河内長野・三日月町両駅前ロータリーに啓発横断幕を設置、市の公用車にマグネットステッカーを貼付。



考えよう あなたの権利 わたしの権利 憲法週間
河内長野市・河内長野市人権協会・市企業人権協議会・人権擁護委員会 5月1日～5月7日

献灯台に設置



マグネットステッカー

■市民まつり

・5月12日、テント2張りにて出展。

折り鶴等の啓発や花・野菜の苗の販売・小中学生ポスター展示など ⇒



■令和元年度総会

・5月22日、市役所8階会議室にて平成30年度事業報告・会計報告、令和元年度計画（事業・予算案・役員体制など）の承認を得ました。 ⇒



■「愛・いのち・平和展」

・7月26～27日、キックス3～4階において様々な展示やイベントを開催。千名の来場者がありました。また、7月2日～8月4日の間、図書館1Fにて「世界の紛争」をテーマに展示しました。



メイン会場全体



絵手紙体験



布ぞうり作り体験



小中学生人権ポスター展示



食工房（すいとん・三笠焼）



授産品販売コーナー



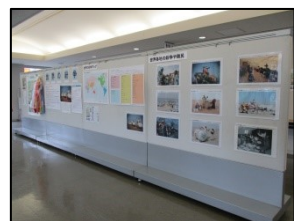
世界の紛争展示



映画「この世界の片隅に」

■市民サロン展示

・7月1日～8月15日「愛・いのち・平和展」開催案内・「世界の紛争」「SDGsとは」等の展示を行いました。 ⇒



■夏休み子ども平和施設見学会

・8月21日、八尾市立リサイクルセンターとパナソニックエナジー社を見学しました。6名参加 ⇒



■夏休み子ども人権シアター（夏休み子ども教室）

・8月23日キックスイベントホールにてアニメ映画「怪盗グルーのミニオン大脱走」を上映しました。136名来場 ⇒



■共に生きるまちづくりをめざして

・6月23日キックスイベントホールにて映画「みんなの学校」を上映しました。「不登校ゼロ」への挑戦に大きな感動！ 190名来場 ⇒



・9月18日キックスイベントホールにて、本年度第1回講演会を開催しました。テーマ：「みんなの学校が教えてくれたこと」138名来場

講師：木村 泰子 氏（2006年開校した大阪市立大空小学校（みんなの学校）の初代校長） ↑

<加盟団体個別紹介 その10>

■河内長野市老人クラブ連合会

はじめに：河内長野市老人クラブ連合会は、昭和33年に創立、令和元年で61年目を迎え、現在80単位クラブ、6,054人の会員数です。老人クラブは、発足当初から「健康」「友愛」「奉仕」の活動を基本に、地域を基盤として活動する自主組織です。

主な活動：

1. 心と身体の健康づくり：グラウンドゴルフ大会、ゲートボール大会、ゴルフコンペ、いきいき長寿スポーツ大会、健康ウォーキングなど高齢者の健康づくりを進めています。
2. 高齢者が相互に支援する友愛活動：地域で安心して楽しく暮らせる仲間づくり、広報誌や悪質商法、特殊詐欺などの情報を提供し、お互いが話し合っ情報交換しながら犯罪予防活動をしています。
3. 地域を明るくする奉仕活動：地域清掃活動、草刈り、学童の見守り活動、世代間交流、地域文化の伝承、いきいき長寿福祉大会、社会奉仕などの活動を実施しています。
4. 楽しいサークル活動：カラオケ、ダンス、コーラス、健康マージャン、サロン、誕生会、敬老の日のお祝い、いきいき長寿作品展、春の集い、囲碁・将棋大会等々の活動を通じて生きがい、通いの場づくりをしています。

むすびに：人生100年時代を迎え、歳を重ねて、変化する身体を受け入れながら、今日の自分を精一杯輝かせて、今日より明日、明日より明後日をこころよく、仲間と共に生きることを目指しています。

■河内長野市身体障がい者福祉会

河内長野市身体障がい者福祉会は、昭和29年9月に発足し65年の間、河内長野市の身体障がい者福祉増進のため、様々な事業を展開してまいりました。

活動の基本は、障がいがあるため、戸外に出る機会の少ない仲間のために、リクリエーション（バスツアー・カラオケなど）を中心に、外出する機会を増やす運動の輪を広げてまいりました。

また、諸活動として、障がい者が一人の人間として「自立」できるよう就労支援活動、障がい者理解の啓発、さらに物理的バリアフリー化に向かっての積極的な行政へのはたらきかけなど、障がい者福祉の発展に寄与してきました。

発足当初からすれば、障がい者福祉も大きく変化しましたが、十分な福祉社会が到来したとは言えません。多くの問題が山積みです。今後は、これらを一つ一つ乗り越えて成熟した福祉社会の達成に努力していきたいと思います。

皆様の支えを頂戴しながら、違いを認め合う社会を目指して活動しています。

（連絡先：事務局 河内長野市身体障がい者福祉センター「あかみね」TEL：56-1590）

<特殊詐欺関係情報>=その5=

かんぷきんさぎ 「還付金詐欺」

に弱い関西人！！

・被害に遭わないための注意点

- ① 「ATMへ行って」と言われたら要注意！
 - ② ATMで医療費のお金は返ってきません。
 - ③ 「こちらの言うとおりに入力すれば、お金が戻ってきます」は「サギ」です。
- ※ 相手が警察官や、銀行職員、百貨店の店員などになりましたサギにもご注意ください！

〇〇市役所の福祉課です。
医療費の返金があるのですが・・・
手続きが今日までなんです。急いでください。

お近くのATMに
行ってください。



◎「おかしいな」と感じたら、その場で対応せず（電話の場合はいったん電話を切って）家族や警察に相談してください。 下記相談窓口でも気軽に相談できます（平日10時～16時）。

河内長野市消費生活センター（ノパティながの南館3階） 0721-56-0700